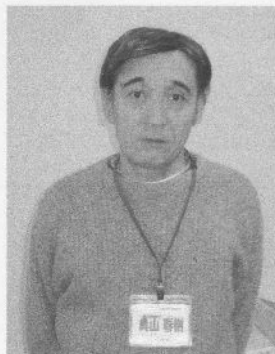


第25回 横浜学童保育研究会



第二十五回  
横浜学童保育研究会

実行委員長 奥山春樹

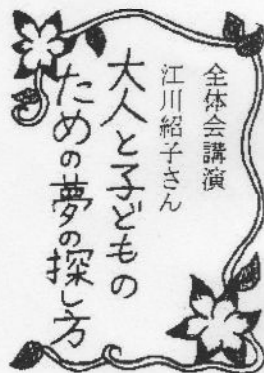


研究会開催にあたり、ご尽力くださった実行委員、ご協力いただいた関係各位、後援いただいた子ども青少年局の皆様深く感謝申し上げます。

研究会は今回二五回目を迎えることになりましたが、横浜独自で全体会と分科会を設定するスタイルは3年ぶりのことです。そのため不手際やご迷惑をおかけする場面があるかもしれません、どうぞご容赦ください。

さて、本年度から学童保育が補助事業に移行し、横浜の学童保育をとりまく情勢は実

に厳しいものになっています。そのような中で、今回は明るく希望をもつことができるような集会にしたいということから、全体会では江川紹子さんに「大人と子どものための夢の探し方」というテーマでの講演をお願いしております。午後からは、身近で互いに語り合えるような内容の11の分科会を設けています。多くの人が集い、話を聞き、思いを伝えることで、元気になって、明日からの学童保育を支えていくエネルギーを充実していただければ幸いです。子どもたちの放課後生活をより豊かにしていくために、この研究会が実りあるものになることを期待いたします。



一九五八年東京都杉並区生まれ。早稲田大学政経学部卒。神奈川新聞社社会部記者を経て、フリージャーナリストに。

一九八九年に坂本弁護士とその家族が行方不明となつて以来、オウム真理教と関わるようになる。

現在、『サンデー毎日』に時事エッセイ「千思万考」、『熊本日日新聞』にコラム「江川紹子の視界良好」を連載中。

著書に『魂の虜囚』『私たちが不登校だった』『父と娘の肖像』『イラクからの報告』ほか多数。

オカニシタ  
セレモニ

鶴見たけのこ学童クラブ

木村美登里 田中奈津子

(指導員)

鶴見たけのこ学童クラブは、現在61名在籍です。

3年生以上の子どもたちが和太鼓に取り組んでいます。

きっかけは、障がいのある子も一緒に楽しめる表現活動ができればいいということ、もう10年以上になります。

地域の生協まつり、障がい者団体のお祭り、学童クラブのお祭りで演奏しています。時には、地域、学校などに呼ばれることもあります。

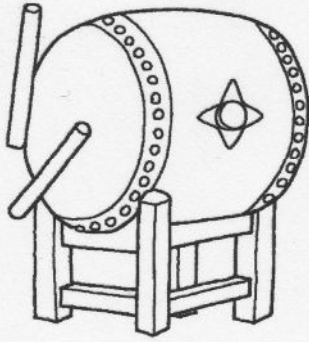
なかなか練習する時間とはりにくいのですが、子どもの頭と体は柔らかく、覚えるのが早いので驚いています。

★今日の演目

●はらっぱ太鼓 一番最初の動きは、馬に乗って、弓矢をうつところから始まります。子どもたちが、かけっこ、おにごっこをイメージしながら、元気に遊ぶ姿が目には浮かべばいいなと思います。3年生が演奏します。

●ぶちあわせ太鼓 三浦地方の太鼓をアレンジしてあります。けんか太鼓とも言われているそうです。難しいリズムもありますが、4、5、6年生 息もびったり！となればいいのですが。

●清流のぼり打ち 落雷、増水、石ころ、川下り、川登り、、、6年間一緒に生活した子どもたちならではの息の合い方、間の取り方、を見てください。



おしらせ

★書籍販売

(午前) 教育文化ホール・ホワイエ、(午後) 神奈川労働プラザ 4階第5会議室前で、江川紹子さんの書籍を販売いたします。また

全体会講演後に、お買い上げの本にサインをしていただけます。

江川紹子さん 著書

- 『父と娘の肖像』600円
- 『人を助ける仕事』630円
- 『イラクからの報告』620円

★お弁当の引き換え

お弁当ご注文の方は、十一時過ぎに、

教育文化ホール・ホワイエで配付される予定です。



★食事について

予約したお弁当の空き箱は、午後二時までに所定の場所に捨ててください。なお、各自お持ちになった昼食などのゴミは、各自でお持ち帰りくださるよう、御協力願います。

★喫煙場所

喫煙は所定の場所で行っていただきます。

★本部の連絡先

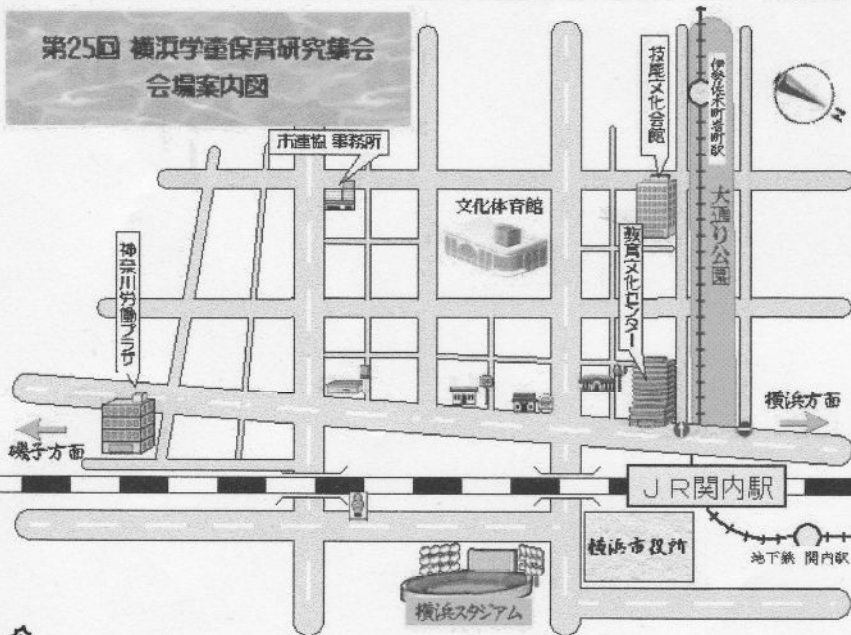
ケガ、迷子、忘れ物などの問い合わせは、本部もしくは次の携帯電話までお願いします。  
090(3131)5629  
080(3404)0394

★携帯電話のマナー

全体会、分科会を通して携帯電話は電源を切るか、マナーモードにしてください。



第25回 横浜学産保育研究会  
会場案内図



★速報アンケート★

全体会アンケートは早めにご記入をお願いします。速報第2号に掲載いたします。

編集後記

事前参加申し込みでは、四百七十名ほどあったそうです。それぞれが心に残る思い出をクラブへ持ち帰っていただけましたら幸いです(石渡)。

全体会、分科会は図の通り複数に分かれています。お間違えの無いよう、ご確認ください。

